

令和3年
岩手県教育委員会定例会
6月

岩 手 県 教 育 委 員 会

令和3年6月 岩手県教育委員会定例会議事日程

令和3年6月21日（月）午後1時30分

第1 会期決定の件

第2 事務報告1 令和3年5月県議会臨時会の概要について (教育企画室)

第3 議案第5号 岩手県立中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則 (学校教育室)

第4 議案第6号 岩手県生涯学習審議会委員の任命及び解任に関し議決を求めることについて (生涯学習文化財課)

第5 議案第7号 岩手県社会教育委員の委嘱及び解嘱に関し議決を求めることについて (生涯学習文化財課)

第6 議案第8号 岩手県立博物館協議会委員の任命に関し議決を求めることについて (生涯学習文化財課)

第7 議案第9号 学校職員の懲戒処分に関し議決を求めることについて (教職員課)

閉会

令和 3 年 5 月 県議会臨時会の概要について

5 月 県議会臨時会の概要は、次のとおりであった。

1 日 程

5 月 24 日 (月) 本会議 (招集、質疑、委員会付託)
常任委員会
本会議 (常任委員会委員長報告、採決)

2 議案質疑

(1) 党派別質疑議員数 (1 人)

日本共産党 1 人

(2) 教育委員会関係の質疑

なし

3 文教委員会

(1) 議案の審議

議案第 1 号「令和 3 年度岩手県一般会計補正予算 (第 2 号) 第 1 条 第 2 項 第 1 表 歳入歳出
予算補正中 歳出 第 10 款 教育費」について、教育企画室長兼教育企画推進監から提案理由の説明を行った。

(ア) 質問等

小西和子委員、城内よしひこ委員、千葉絢子委員及び斉藤信委員からスクールサポートスタッフの業務内容、小規模校や未配置校への対応、全校配置の必要性、休校が長期化した場合の対応、県内の感染状況、配置の拡大等について質問があり、教育長及び関係課長が答弁した。

(イ) 採決

原案どおり可決された。

(2) その他 (この際発言)

なし

令和3年度岩手県一般会計補正予算（第2号）の概要（教育委員会）

1 予算額

（単位：百万円）

| 区分 | 現計予算額 | 補正予算額 | 補正後現計予算額 |
|-----|---------|-------|----------|
| 予算額 | 133,672 | 196 | 133,868 |

2 主な事項及び内容

| 科目 | 補正予算額 | 事項及び内容 | | | | | | |
|---------------------|---------------|--|-----|-----|---|---------|---------|---------|
| 教職員人事費 （10款1項3目） | 千円 196,587 | <p>○教職員人事管理費</p> <p>196,587千円</p> <p>新型コロナウイルス感染症の新規感染者数の急増を踏まえ、学校現場の感染リスクの低減及び教職員の消毒作業等の業務負担の軽減を図るため、スクールサポートスタッフ配置校の拡大や任用期間の延長により、体制を強化しようとするものである。</p> <p>予算額（千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補正前</th> <th>補正額</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>383,751</td> <td>196,587</td> <td>580,338</td> </tr> </tbody> </table> | 補正前 | 補正額 | 計 | 383,751 | 196,587 | 580,338 |
| 補正前 | 補正額 | 計 | | | | | | |
| 383,751 | 196,587 | 580,338 | | | | | | |

議案第5号

岩手県立中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則

岩手県立中学校の管理運営に関する規則（平成20年岩手県教育委員会規則第14号）の一部を次のように改正する。

| 改正前 | | | 改正後 | | |
|---|-----|-------------|---|-----|-------------|
| (学級編制) 第2条 中学校の学級数及び生徒の収容定員は、次のとおりとする。 | | | (学級編制) 第2条 中学校の学級数及び生徒の収容定員は、次のとおりとする。 | | |
| 学校名 | 学級数 | 収容定員 | 学校名 | 学級数 | 収容定員 |
| 岩手県立一関第一高等学校附属中学校 | [略] | <u>220人</u> | 岩手県立一関第一高等学校附属中学校 | [略] | <u>210人</u> |
| 2 [略] | | | 2 [略] | | |
| 備考 改正部分は、下線の部分である。 | | | | | |

附 則

この規則は、令和4年4月1日から施行する。

令和3年6月21日提出

岩手県教育委員会教育長 佐藤 博

理由

県立中学校（一関第一高等学校附属中学校）に35人学級を導入するため、収容定員を改めようとするものである。これが、この規則案を提出する理由である。

岩手県立中学校の管理運営に関する規則の一部改正について

R3.6.21 学校教育室義務教育担当

1 背景

- (1) 本県では、市町村立小中学校での35人学級を年次進行で導入してきており、平成31年度からすべての学年で実施となっている。
- (2) 市町村立中学校については、平成29年度から全学年での35人学級への移行が完成しているが、県立中学校においては、次世代リーダーを数多く育成するという同校設置のねらい等を踏まえ、当面40人学級を維持してきたもの。
- (3) 本県では、いじめ問題や不登校等の課題に対応し、児童生徒一人一人に寄り添った教育を実現するため、35人学級の導入を推進してきているところであるが、教育委員等との協議の結果、長期的な視点を踏まえると、県立中学校の生徒に対するきめ細かな指導体制の充実を図るため、35人学級の導入が必要と判断し、令和2年度入学生から順次導入することとしたもの。

2 規則改正の内容

(1) 改正の趣旨及び内容

ア 県立中学校（一関第一高等学校附属中学校）に35人学級を導入するため、収容定員を減ずるもの。

イ 令和4年度入学生を35人×2学級=70人とし、収容定員を220人から210人に改めること。

(2) 施行期日（35人学級の導入の年次イメージ）

| 施行年度 | 第1学年 | 第2学年 | 第3学年 | 収容定員 |
|-----------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------------------|
| ～H31年度まで | 80人 | 80人 | 80人 | 240人 |
| R2年度 | <u>70人</u> | 80人 | 80人 | <u>230人</u> |
| R3年度（現行） | <u>70人</u> | <u>70人</u> | 80人 | <u>220人</u> |
| R4年度（改正） | <u>70人</u> | <u>70人</u> | <u>70人</u> | <u>210人</u> |

※県立高等学校管理運営規則にならない、全学年が35人学級となるまで毎年度規則改正を行う。

3 経過

《平成29～30年度》

| 日程 | 会議名等 | 内容 |
|----------------|--------------------------|---|
| 平成30年 2月2日 | 県教育委員会 協議会 | 県立一関第一高等学校附属中学校における35人学級の導入（定員減） について説明 |
| 2月13日 | | 県南教育事務所管内市町教育委員会教育長への説明 （一関市、奥州市、平泉町、金ヶ崎町） |
| 5月～6月 | 地区校長研修 講座等 | 各教育事務所管内の市町村教育委員会教育長への説明 |
| 6月11日 | 知事への業務 報告 | 県立一関第一高等学校附属中学校における35人学級の導入について 報告 |
| 7月7日 | 学校説明会 | 参加者：県内小学校5・6年生児童及び保護者 内 容：入学者選抜検査の事務手続き、35人学級導入への考え等 |
| 9月22日 | 平成31年度 入学者選抜 事務説明会 | 参加者：県内小学校5・6年生保護者 内 容：入学者選抜検査の事務手続き等 |
| 平成31年 1月19日 | | 平成31年度入学者選抜検査の実施 |

4 スケジュール

令和元年度の規則改正から 35 人学級全学年導入までのスケジュール（予定含む）

| 日程 | 会議名等 | 内容 |
|-----------------|-------------------------------------|---|
| 令和元年 5月13日 | 県教育委員会 定例会 | 県立一関第一高等学校附属中学校における 35 人学級の導入について 説明 |
| 6月14日 | 県教育委員会 定例会 | 議案提出 「岩手県立中学校の管理運営に関する規則の一部改正」 |
| 6月26日 | 知事への業務 報告 | 県立一関第一高等学校附属中学校における 35 人学級の導入について 報告 |
| 7月6日 | 学校説明会 | 参加者：県内小学校 5・6 年生児童及び保護者 内 容：入学者選抜検査の事務手続き、35 人学級導入の説明等 |
| 9月21日 | 令和 2 年度 入学者選抜 事務説明会 | 参加者：県内小学校 5・6 年生保護者 内 容：入学者選抜検査の事務手続き、35 人学級導入の説明等 |
| 令和 2 年 1月18日 | | 令和 2 年度入学者選抜検査の実施 |
| 令和 2 年 4月1日 | 新年度スタート（第 1 学年・35 人学級、収容定員 230 人） | |
| 6月15日 | 県教育委員会 定例会 | 議案提出 「岩手県立中学校の管理運営に関する規則の一部改正」 |
| 7月～9月 | 学校説明会、 入学者選抜 事務説明会 | 参加者：県内小学校 5・6 年生保護者（児童） 内 容：入学者選抜検査の事務手続き、35 人学級導入の説明等 |
| 令和 3 年 1月 | | 令和 3 年度入学者選抜検査の実施 |
| 令和 3 年 4月1日 | 新年度スタート（第 1、2 学年・35 人学級、収容定員 220 人） | |
| 6月 | 県教育委員会 定例会 | 議案提出 「岩手県立中学校の管理運営に関する規則の一部改正」 |
| 7月～9月 | 学校説明会、 入学者選抜 事務説明会 | 参加者：県内小学校 5・6 年生保護者（児童） 内 容：入学者選抜検査の事務手続き、35 人学級導入の説明等 |
| 令和 4 年 1月 | | 令和 4 年度入学者選抜検査の実施 |
| 令和 4 年 4月1日 | 新年度スタート（全学年・35 人学級、収容定員 210 人） | |

議案第6号

岩手県生涯学習審議会委員の任命及び解任に関し議決を求めることについて
次のとおり岩手県生涯学習審議会委員の任命及び解任をすることについて、議決を求める。

1 任命（令和3年7月1日付）

| 職 名 等 | 氏 名 |
|------------------|---------|
| 盛岡市立中野小学校長 | 吉 田 竜二郎 |
| 県立盛岡青松支援学校長 | 笠水上 訓 正 |
| 一般社団法人岩手県PTA連合会長 | 岩 舘 智 子 |

2 解任（令和3年6月30日付）

| 氏 名 | 任命年月日 | 解任理由 |
|---------|----------|--------------|
| 石 川 耕 司 | 令和2年7月1日 | 辞任の申し出があったため |
| 横 澤 修 | 令和2年7月1日 | 辞任の申し出があったため |
| 田 口 昭 隆 | 令和2年7月1日 | 辞任の申し出があったため |

令和3年6月21日提出

岩手県教育委員会教育長 佐 藤 博

理由

岩手県生涯学習審議会委員の任命及び解任をしようとするものである。これが、この議案を提出する理由である。

岩手県生涯学習審議会委員(案)※岩手県社会教育委員を兼務

委員任期：令和2年7月1日～令和4年6月30日

| No. | 分野 | 推薦団体 | 現委員 | | | | 新委員(案) | | | | ※年齢は令和3年7月1日現在 | 備考 | | | |
|-----|-------------------------------|--------------------|--|--------|----|----|--------|-----------------|------------------|--------|----------------|----|-----|----|-----|
| | | | 職名等(就任時) | 氏名 | 年齢 | 性別 | 居住地 | 初任命 | 職名等 | 氏名 | | | 年齢 | 性別 | 居住地 |
| 1 | 学校教育関係者 | 岩手県小学校長会 | 盛岡市立太田小学校 校長 | 石川 耕司 | 60 | 男 | 盛岡市 | R2.7.1 (1期) | 盛岡市立中野小学校 校長 | 吉田 龍二郎 | 58 | 男 | 矢巾町 | 新任 | |
| 2 | | 岩手県特別支援学校連 絡協議会 | 県立盛岡青松支援学校 校長 | 横澤 修 | 56 | 男 | 盛岡市 | R1.7.1 (2期) | 県立盛岡青松支援学校 校長 | 笠水 上訓正 | 59 | 男 | 盛岡市 | 新任 | |
| 3 | | 岩手県高等学校長協会 | 県立盛岡第二高等学校 校長 | 小原 久 | 58 | 男 | 盛岡市 | R2.7.1 (1期) | | 変更なし | | | | | |
| 4 | 特定非営利活動法人岩 手県地域婦人団体協議 会 | 岩手県青年団体協議会 | 会長 | 松田 恵美子 | 33 | 女 | 陸前高田市 | H28.7.1 (3期) | | 変更なし | | | | | |
| 5 | | 岩手県社会教育連絡協 議会 | 副会長 | 菅野 路子 | 68 | 女 | 北上市 | R2.7.1 (1期) | | 変更なし | | | | | |
| 6 | | 一般社団法人岩手県PTA連合会 | 会長 | 田口 晴隆 | 47 | 男 | 盛岡市 | H30.7.1 (2期) | 会長 | 岩 智子 | 46 | 女 | 盛岡市 | 新任 | |
| 7 | 社会教育関係者 | 岩手県社会教育連絡協 議会 | 盛岡市社会教育委員 岩手県生涯学習振興協会 会長 | 中村 利之 | 74 | 男 | 盛岡市 | R2.7.1 (1期) | | 変更なし | | | | | |
| 8 | | 一関市教育委員会 | 一関市生涯学習支援員 学校支援地域コーディネ ーター | 伊藤 由紀子 | 47 | 女 | 一関市 | H30.7.1 (2期) | | 変更なし | | | | | |
| 9 | | 久慈市教育委員会 | 久慈市長内市民センター 長 | 小川 同勝志 | 48 | 男 | 久慈市 | R2.7.1 (1期) | | 変更なし | | | | | |
| 10 | 家庭教育の向上に 資する活動を行う 者 | | 県北青少年の家 前所長 二戸地区会食生活改善推 進員 | 森川 静子 | 64 | 女 | 二戸市 | R2.7.1 (1期) | | 変更なし | | | | | |
| 11 | | | 岩手医科大学看護学部成 育看護学・講師 あそひま・senka代表 | 西里 真澄 | 52 | 女 | 盛岡市 | H26.7.1 (4期) | | 変更なし | | | | | |
| 12 | | | 特定非営利活動法人 矢巾ゆりかご理事長 | 半澤 久枝 | 48 | 女 | 矢巾町 | R2.7.1 (1期) | | 変更なし | | | | | |
| 13 | 学識経験のある者 | 岩手大学 | 岩手大学教育学部准教授 | 馬場 智子 | 38 | 女 | 盛岡市 | H30.7.1 (2期) | | 変更なし | | | | | |
| 14 | | 県立大学 | 県立大学高等教育推進セ ンター准教授 | 富山 大 | 35 | 男 | 盛岡市 | R2.7.1 (1期) | | 変更なし | | | | | |
| 15 | | 市町村教育委員会協議 会 | 一関市教育委員会 教育 長 | 小菅 正晴 | 63 | 男 | 一関市 | H26.7.1 (4期) | | 変更なし | | | | | |
| 16 | 公募 | | NPO法人カタリパラボ スクール大槌拠点長 大槌町教育専門官 | 菅野 祐夫 | 33 | 男 | 大槌町 | H30.7.1 (2期) | | 変更なし | | | | | |

【審議会等の設置・運営に関する指針】

(旧)R2.7.1改選時 (新)R3.7.1現在

| | | | |
|-----------------|-------------------|-----------------|-------------------|
| 委員数【原則20人以内】 | 16人 | 委員数 | 16人 |
| 委員の男女比率(男性:女性) | 56.3%(9):43.7%(7) | 委員の男女比率(男性:女性) | 50.0%(8):50.0%(8) |
| 若手委員(50歳未満)の登用率 | 50.0% | 若手委員(50歳未満)の登用率 | 50.0% |
| 委員の平均年齢 | 51.5歳 | 委員の平均年齢 | 52.3歳 |
| 在任期間8年超 | なし | 在任期間8年超 | なし |

議案第7号

岩手県社会教育委員の委嘱及び解嘱に関し議決を求めることについて
次のとおり岩手県社会教育委員の委嘱及び解嘱をすることについて、議決を求める。

1 委嘱（令和3年7月1日付）

| 職 名 等 | 氏 名 |
|------------------|---------|
| 盛岡市立中野小学校長 | 吉 田 竜二郎 |
| 県立盛岡青松支援学校長 | 笠水上 訓 正 |
| 一般社団法人岩手県PTA連合会長 | 岩 舘 智 子 |

2 解嘱（令和3年6月30日付）

| 氏 名 | 任命年月日 | 解任理由 |
|---------|----------|--------------|
| 石 川 耕 司 | 令和2年7月1日 | 辞任の申し出があったため |
| 横 澤 修 | 令和2年7月1日 | 辞任の申し出があったため |
| 田 口 昭 隆 | 令和2年7月1日 | 辞任の申し出があったため |

令和3年6月21日提出

岩手県教育委員会教育長 佐 藤 博

理由

岩手県社会教育委員の委嘱及び解嘱をしようとするものである。これが、この議案を提出する理由である。

岩手県社会教育委員(案)※岩手県生涯学習審議会委員を兼務

委員任期：令和2年7月1日～令和4年6月30日

| No. | 分野 | 推薦団体 | 現委員 | | | | 新委員(案) | | | | ※年齢は令和3年7月1日現在 備考 | | | | |
|-----|-------------------------------|---------------------------------------|--|--------|----|----|--------|-----------------|------------------|--------|----------------------|----|-----|-----|--|
| | | | 職名等(就任時) | 氏名 | 年齢 | 性別 | 居住地 | 初任命 | 職名等 | 氏名 | | 年齢 | 性別 | 居住地 | |
| 1 | 学校教育関係者 | 岩手県小学校長会 | 盛岡市立太田小学校 校長 | 石川 耕司 | 60 | 男 | 盛岡市 | R2.7.1 (1期) | 盛岡市立中野小学校 校長 | 吉田 龍二郎 | 58 | 男 | 矢巾町 | 新任 | |
| 2 | | 岩手県特別支援学校連 絡協議会 | 県立盛岡青松支援学校 校長 | 横澤 修 | 56 | 男 | 盛岡市 | R1.7.1 (2期) | 県立盛岡青松支援学校 校長 | 笠水 上訓正 | 59 | 男 | 盛岡市 | 新任 | |
| 3 | | 岩手県高等学校長協会 | 県立盛岡第二高等学校 校長 | 小原 久 | 58 | 男 | 盛岡市 | R2.7.1 (1期) | | 変更なし | | | | | |
| 4 | 特定非営利活動法人岩 手県地域婦人団体協議 会 | 岩手県青年団体協議会 | 会長 | 松田 恵美子 | 33 | 女 | 陸前高田市 | H28.7.1 (3期) | | 変更なし | | | | | |
| 5 | | 岩手県社会教育連絡協 議会 | 副会長 | 菅野 路子 | 68 | 女 | 北上市 | R2.7.1 (1期) | | 変更なし | | | | | |
| 6 | | 一般社団法人岩手県PTA連合会 | 会長 | 田口 晴隆 | 47 | 男 | 盛岡市 | H30.7.1 (2期) | 会長 | 岩沼 智子 | 46 | 女 | 盛岡市 | 新任 | |
| 7 | 社会教育関係者 | 岩手県社会教育連絡協 議会 | 盛岡市社会教育委員 岩手県生涯学習振興協会 会長 | 中村 利之 | 74 | 男 | 盛岡市 | R2.7.1 (1期) | | 変更なし | | | | | |
| 8 | | 一関市教育委員会 | 一関市生涯学習支援員 学校支援地域コーディネ ーター | 伊藤 由紀子 | 47 | 女 | 一関市 | H30.7.1 (2期) | | 変更なし | | | | | |
| 9 | | 久慈市教育委員会 | 久慈市長内市民センター 長 | 小向 勝志 | 48 | 男 | 久慈市 | R2.7.1 (1期) | | 変更なし | | | | | |
| 10 | 家庭教育の向上に 資する活動を行う 者 | | 県北青少年の家 前所長 二戸地区会食生活改善推 進員 | 森川 静子 | 64 | 女 | 二戸市 | R2.7.1 (1期) | | 変更なし | | | | | |
| 11 | | | 岩手医科大学看護学部成 育看護学・講師 あそひま・senka代表 | 西里 真澄 | 52 | 女 | 盛岡市 | H26.7.1 (4期) | | 変更なし | | | | | |
| 12 | | | 特定非営利活動法人 矢巾ゆりかご理事長 | 半澤 久枝 | 48 | 女 | 矢巾町 | R2.7.1 (1期) | | 変更なし | | | | | |
| 13 | 学識経験のある者 | 岩手大学 | 岩手大学教育学部准教授 | 馬場 智子 | 38 | 女 | 盛岡市 | H30.7.1 (2期) | | 変更なし | | | | | |
| 14 | | 県立大学 | 県立大学高等教育推進セ ンター准教授 | 高山 大 | 35 | 男 | 盛岡市 | R2.7.1 (1期) | | 変更なし | | | | | |
| 15 | | 市町村教育委員会協議 会 | 一関市教育委員会 教育 長 | 小菅 正晴 | 63 | 男 | 一関市 | H26.7.1 (4期) | | 変更なし | | | | | |
| 16 | 公募 | NP0法人カタリパラボラ スクール大槌拠点長 大槌町教育専門官 | | 菅野 祐夫 | 33 | 男 | 大槌町 | H30.7.1 (2期) | | 変更なし | | | | | |

【審議会等の設置・運営に関する指針】

(旧)R2.7.1改選時 (新)R3.7.1現在

| | | | |
|-----------------|-------------------|-----------------|-------------------|
| 委員数【原則20人以内】 | 16人 | 委員数 | 16人 |
| 委員の男女比率(男性:女性) | 56.3%(9):43.7%(7) | 委員の男女比率(男性:女性) | 50.0%(8):50.0%(8) |
| 若手委員(50歳未満)の登用率 | 50.0% | 若手委員(50歳未満)の登用率 | 50.0% |
| 委員の平均年齢 | 51.5歳 | 委員の平均年齢 | 52.3歳 |
| 在任期間8年超 | なし | 在任期間8年超 | なし |

議案第 8 号

岩手県立博物館協議会委員の任命に関し議決を求めることについて
次のとおり岩手県立博物館協議会委員の任命をすることについて、議決を求める。
任命（令和 3 年 6 月 23 日付）

| 職 名 等 | 氏 名 |
|--------------------------|---------|
| 盛岡市立緑が丘小学校校長 | 阿 部 真 一 |
| 盛岡市立黒石野中学校校長 | 小野寺 哲 男 |
| 岩手県立盛岡第四高等学校校長 | 上 柿 剛 |
| 岩手県青年団体協議会会長 | 松 田 恵美子 |
| 特定非営利活動法人岩手県地域婦人団体協議会副会長 | 大 坊 邦 子 |
| 一般社団法人岩手県 P T A 連合会副会長 | 下川原 章 勝 |
| もりおか歴史文化館学芸員 | 福 島 茜 |
| 八幡平市教育委員会教育長 | 星 俊 也 |
| 岩手県立博物館友の会会員 | 細 越 千絵子 |
| 株式会社岩手日報社編集局文化部専任部長兼編集委員 | 黒 田 大 介 |
| 岩手医科大学教養教育センター教授 | 松 政 正 俊 |
| 岩手大学名誉教授 | 菅 野 文 夫 |
| 啄木研究家（元石川啄木記念館学芸員） | 山 本 玲 子 |
| 盛岡ふるさとガイドの会副会長兼事務局長 | 石 川 京 子 |

令和 3 年 6 月 21 日提出

岩手県教育委員会教育長 佐 藤 博

理由

岩手県立博物館協議会委員の任命をしようとするものである。これが、この議案を提出する理由である。

岩手県立博物館協議会委員（案）

委員任期：令和3年6月23日～令和5年6月22日

| No. | 分野 | 現委員 | | | | 新委員（案） | | | | ※年齢は令和3年6月23日現在 | | | | | |
|-----|--------------|-----------------------|--------------------|--------------|----|--------|-------|------------------|---------|-------------------------|--------------|----|----|-------|-------------------------|
| | | 推薦団体 | 職名等（就任時） | 氏名 | 年齢 | 性別 | 居住地 | 初任命 | 任期 | 職名等 | 氏名 | 年齢 | 性別 | 居住地 | 備考 |
| 1 | 学校教育関係者 | 岩手県小学校長会 | 盛岡市立緑が丘小学校 校長 | 阿部 真一 | 58 | 男 | 盛岡市 | R3.1.1 (1期) | R3.6.22 | 盛岡市立緑が丘小学校 校長 | 阿部 真一 | 59 | 男 | 盛岡市 | 2期 |
| 2 | | 岩手県中学校長会 | 盛岡市立下橋中学校 校長 | 松本 寛 | 59 | 男 | 盛岡市 | R3.1.1 (1期) | R3.6.22 | 盛岡市立黒石野中学校 校長 | 小野寺 智 勇 | 56 | 男 | 滝沢市 | 新任 |
| 3 | | 岩手県高等学校長協会 | 県立盛岡第四高等学校 校長 | いづみかみ 五日市 健 | 60 | 男 | 盛岡市 | R1.6.23 (1期) | R3.6.22 | 県立盛岡第四高等学校 校長 | うえの 柊 剛 | 58 | 男 | 盛岡市 | 新任 |
| 4 | 社会教育・家庭教育関係者 | 岩手県青年団体協議会 | 会長 | つとむら 松本 恵美子 | 34 | 女 | 陸前高田市 | H27.6.23 (3期) | R3.6.22 | 会長 | まつ 松本 恵美子 | 34 | 女 | 陸前高田市 | 4期 |
| 5 | | 特定非営利活動法人岩手県地域婦人団体協議会 | 理事（前副会長） | あらい 邦子 子 | 78 | 女 | 岩手町 | R1.6.23 (1期) | R3.6.22 | 副会長 | あらい 邦子 子 | 78 | 女 | 岩手町 | 2期 |
| 6 | | 一般社団法人岩手県PTA連合会 | 副会長 | まつもと 藤松木 享 | 54 | 男 | 久慈市 | R2.8.1 (1期) | R3.6.22 | 副会長 | まつもと 藤松木 享 | 50 | 男 | 久慈市 | 新任 |
| 7 | 団体推薦等 | 岩手県博物館等連絡協議会 | 石神の丘美術館 主任学芸員 | いづみ 藤 桃 子 | 42 | 女 | 岩手町 | H25.6.23 (4期) | R3.6.22 | もりおか歴史文化館 学芸員 | いづみ 藤 桃 子 | 35 | 女 | 盛岡市 | 新任 |
| 8 | | 岩手県市町村教育委員会協議会 | 八幡平市教育委員会 教育長 | あま 星 俊 也 | 65 | 男 | 盛岡市 | H30.9.1 (2期) | R3.6.22 | 八幡平市教育委員会 教育長 | あま 星 俊 也 | 66 | 男 | 盛岡市 | 3期 |
| 9 | | 岩手県立博物館女の会 | 会員 | あま 細 越 千絵子 | 51 | 女 | 盛岡市 | H29.6.23 (2期) | R3.6.22 | 会員 | あま 細 越 千絵子 | 52 | 女 | 盛岡市 | 3期 |
| 10 | 学識経験者 | 株式会社岩手日報社 | 学芸部次長 | あま 及 川 亜希子 | 46 | 女 | 北上市 | R1.6.23 (1期) | R3.6.22 | 編集局文化部専任部長 兼編集委員 | あま 及 川 大 介 | 48 | 男 | 盛岡市 | 新任 |
| 11 | | 岩手医科大学看護教育センター | 教授 | まつ 松 政 正 俊 | 60 | 男 | 盛岡市 | H29.6.23 (2期) | R3.6.22 | 岩手医科大学看護教育センター 教授 | まつ 松 政 正 俊 | 60 | 男 | 盛岡市 | 3期 |
| 12 | | 岩手大学 | 岩手大学教育学部 教授 | あま 菅 の 野 文 夫 | 65 | 男 | 盛岡市 | H27.6.23 (3期) | R3.6.22 | 岩手大学 名誉教授 | あま 菅 の 野 文 夫 | 65 | 男 | 盛岡市 | 4期 |
| 13 | 個人 | 啄木研習家（元石川啄木記念館学芸員） | 啄木研習家（元石川啄木記念館学芸員） | あま 山 本 玲 子 | 63 | 女 | 八幡平市 | R1.6.23 (1期) | R3.6.22 | 啄木研習家（元石川啄木記念館学芸員） | あま 山 本 玲 子 | 64 | 女 | 八幡平市 | 2期 |
| 14 | | 盛岡ふるさとガイドの会 | 盛岡ふるさとガイドの会 会員 | あま 沼 望 由紀子 | 78 | 女 | 滝沢市 | H26.7.1 (4期) | R3.6.22 | 盛岡ふるさとガイドの会 副会長兼事務局長 | あま 沼 望 由紀子 | 73 | 女 | 盛岡市 | 新任 |
| 15 | | 公募 | | | | | | | | | | | | | 今回改選なし R3.12.23～任用予定 |

【審議会等の設置・運営に関する指針】

| | | |
|-----------------|-------------|--------------|
| 委員数【15人以内】 | 14人 | (新)R3.6.23現在 |
| 委員の男女比率（男性：女性） | 50.0%：50.0% | 14人 |
| 若手委員（50歳未満）の登用率 | 21.4% | 57.1%：42.9% |
| 委員の平均年齢 | 58.1歳 | 21.4% |
| 在任期間8年超 | なし | 57.0歳 |
| | | なし |